



検索 漢字探検隊



秋だ 漢字

おはなしバイキング

漢字って面白い！！

たのしみながら漢字となかよくなろう



魅力たっぷり
4講座

9.21 (土) 10:40-16:50

会場：東京・立命館東京キャンパス
またはオンライン (Zoom)



甲骨や
青銅器レプリカに
出会う！！

くわしくは
うらめんをみてね



© Lu



おしえて漢字くん！
かるたであそぼう！

【対象】小・中学生＋保護者

※この講座は漢字教育士研修会との同時開催となっているため、小学校高学年以上の受講をお勧めします。

【受講料】2000円(下記割引制度あり)で4講座すべて受講できます。

★保護者の方は無料。きょうだいの参加は、2人目から1000円。

★見逃し配信で、当日都合が悪くなくても大丈夫。復習もできます。

【募集人数】会場: 60名 オンライン: 50名



【お問い合わせ】

白川研文化事業事務局
(立命館大学衣笠キャンパス地域連携課)
電話:075-466-3776(平日9:00~17:00)
E-mail:toyomoji@st.ritsume.ac.jp

【お申込み】

参加のお申し込みはWEBからお願いします。
<http://ws.formzu.net/dist/S39149499>

QRコードからもお申込みできます →



主催 立命館大学 白川静記念 東洋文字文化研究所/協力 立命館大学アカデミックセンター

1 時間目

10:40-11:50

「なりたちとつながりで学ぶ漢字」

講師 後藤 文男
(立命館大学
白川静記念東洋文字文化研究所)

3500年も前に作られた漢字は、長い時間の中で形が変わってしまいました。どんな思いでその漢字を作ったのか、わからなくなってしまったものが多いです。漢字を生み出した人たちの思いを「漢字のなりたちとつながり」を通して勉強してみませんか。

2 時間目

13:00-14:00

『おしえて 漢字くん!』
子どもたちがイキイキ笑顔の活用法」

講師 清田 淑子 (漢字教育士)

漢字教育士有志で創った小学1年の漢字80字の成り立ちソング「おしえて 漢字くん!」(YouTube公開)。

この歌の活用のヒントをお話しします。会場参加者は初登場「おし漢!」カルタで遊びましょう。

3 時間目

14:00-15:00

「この漢字、はて?
『虎に翼』の考証を担当して」

講師 三浦直人
(明治大学助教、漢字教育士)

漢字を研究する「ハカセ」は、ドラマに出てくる漢字のチェックをする仕事を頼まれることもあります。朝ドラ「虎に翼」の台本や小道具などに「はて?」と思ったエピソードなどをお話しします。

4 時間目

15:00-16:50

「動物漢字のふしぎ
~麒麟はいつからキリンなのか?」

講師 円満字二郎
(フリーライター兼編集者)

動物の名前を漢字で表し語源をたずねると、なぜそうなったのか、不思議がいっぱい。漢字の辞典の編集に携わってきた講師が、古代文字も交えながら動物漢字の謎にせまります。



後藤文男先生
(ごとうふみお)

立命館大学衣笠総合研究機構上席研究員。立命館大学の附属小中高から教職大学院まで、幅広い教育の場で、白川静文字学の普及に努めている。



三浦直人先生
(みうらなおと)

明治大学文学部助教。専攻は日本近代史(文化史)。名前に関する漢字などの研究をしている。NHK連続テレビ小説『虎に翼』では、風俗考証を担当(第15週までのクレジットは「旧字考証」)。



円満字二郎先生
(えんまんじろう)

フリーライター兼編集者。著書に『漢字ときあかし辞典』(研究社)、『漢字の動物苑 鳥・虫・けものと季節のうつろい』(岩波書店)、『難読漢字の奥義書』(草思社文庫)など。



清田淑子先生
(きよたとしこ)

漢字教育士。「漢字と友達になりたい人、あつまれ～」と呼びかけ、毎回、楽しいひと時を過ごしています。自然、生き物、生活を表す古代文字から創作漢字まで、漢字は魅力がいっぱい!きょうも、素敵な漢字発見にわくわく。